



2023年6月15日
株式会社100DIVE
JR東日本新潟支社
三条市
株式会社ドッツアンドラインズ

燕三条エリアにおいてローカルビジネス創出に挑むプロジェクトが「100DIVE×JRE Station カレッジ」で始動します！

- 株式会社100DIVE（東京都豊島区）は、地域課題を解決する新たなビジネスを生み出すためのプロジェクト「100DIVE」の第4期を新潟県三条市で開催しています。
- 「100DIVE」は今回、東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：深澤 祐二、以下「JR 東日本」）が運営する「JRE Station カレッジ」と連携して、ローカルビジネス創出に挑戦する参加者の事業化サポートをさらに促進していきます。
- 6月16日から、ものづくりコンシェルジュ付きコワーキングスペース「JRE Local Hub 燕三条」をはじめとした燕三条エリアにおいて、三条市（新潟県）や「JRE Local Hub 燕三条」の運営事業者である株式会社ドッツアンドラインズ（新潟県三条市）と連携したプロジェクトが始動します。
- 三条市とJR 東日本新潟支社が2022年7月に締結した「地方創生と地域経済の活性化に関する連携協定」の取組みの一環として、株式会社ドッツアンドラインズとともに、地域人財の育成・地域産業の発展を目指します。

1 プロジェクト概要

新たなローカルビジネスを生み出す3か月の超集中スタートアッププログラムです。三条市のものづくり産業の魅力や価値をさらに高め、発信することでものづくり産業自体の底上げ・持続可能性を高めるための取り組みを3チームに分かれて検討し、プロジェクト採択者に対してプレゼンテーションを行います。

なお、最終プレゼンテーションで地域が採択したチームがアイデアを形にし、事業化に向けて自走できる状態を目指し、株式会社100DIVEがサポートします。

○テーマ：燕三条のものづくり産業の魅力と価値を強化し伝える、3年後に付加価値1,000万円規模の仕組みを創出せよ！

○参加者：6名×3チーム 計18名

○採択者：三条市、株式会社ドッツアンドラインズ、JR 東日本新潟支社

2 プロジェクト内容

| セッション | 日にち | 場所 | 主な内容 |
|--------|-------------------|-------------------|--------------------------------------|
| セッション1 | 6月3日(土) | オンライン | チームスタート (顔合わせ&テーマ理解) |
| セッション2 | 6月16日(金) ※任意参加 | 燕市産業資料館 工場見学 | 課題の深堀・提案の方向性決定 (情報収集と考察、フィールドワーク) |
| | 6月17日(土) | 三条鍛冶道場 まちやま | |
| | 6月18日(日) | JRE Local Hub 燕三条 | |
| セッション3 | 7月15日(土) | JRE Local Hub 燕三条 | 提案のまとめ&中間プレゼン |
| | 7月16日(日) | 燕三条エリア(チーム別活動) | |
| セッション4 | 8月21日(月) | オンライン | 最終プレゼンテーション |
| セッション5 | 8月26日(土) | オンライン | 結果発表&振り返り |

「100DIVE」について

全国約 40 エリアで地方創生事業のプロデュースを行う株式会社さとゆめ(代表取締役：嶋田俊平、以下「さとゆめ」と)、日本最大級の異業種混合型リーダーシップ開発プロジェクトを提供する一般社団法人 ALIVE (代表理事：庄司 弥寿彦、以下「ALIVE」) が共同事業として運営しています。3 カ月の期間で実際に地域のフィールドワークを重ね、「チームビルディング⇒フィールドワーク⇒最終提案⇒振り返り」を行います。現業の立場や複業・プロボノ的にプロジェクトに緩やかに関わりながら、関係性を深めることを目的としています。詳細：<https://100dive.co.jp/>

| SESSION 1 | SESSION 2 | SESSION 3 |
|---|---|--|
| チームスタート! (顔合わせとテーマ理解) | 課題の深掘り・提案の方向性決定 (情報収集と考察、フィールドワーク) | 提案のまとめと中間プレゼン |
|  |  |  |
| 目的やスタンスを合わせ、進め方などをチーム内で確認して決定していきます。 | 現地に入ってフィールドワークを行い、地域の方々と密着して方向性を改めて検討します。 | 地域に向けて中間プレゼンを行います。最終プレゼンに向けてのリアクションや事業計画書仕上げの場となります。 |
| SESSION 4 | SESSION 5 |  |
| 最終プレゼン | 結果発表と振り返り | |
|  |  |  |
| 地域に向けて最終プレゼンを行います。約3カ月かけてチーム内でまとめた、最終的な課題解決の提案を伝える場となります。 | 最終プレゼンで採択されたチームを発表！チーム内で振り返りの時間も設けます。 | |

「JRE Station カレッジ」について

地域の拠点である駅をキャンパスとして、課題発掘型のリーダー人材を育成し、サステナブルビジネスを生み出すための学び場です。年間 200 以上のプロジェクトを創出する研究者集団である株式会社リバネスとの協業により 2021 年からスタートしました。年齢、業種、立場を超えて、誰もが知識をアップデートし続け、課題意識と情熱でつながる人材のネットワークを増幅させ、地域の課題を持続可能な形で解決するエコシステムの構築を目指します。詳細：<https://jre-station-college.jp/>

